

2 登戸研究所跡地の保存・活用の兆しと凍結

人文科学研究所の研究により、登戸研究所が歴史的に重要であると学術的に示されたこともあり、当時の戸沢充則学長は、登戸研究所跡地を大学として保存し活用すると表明します(図 14)。これに基づき、1999(平成 11)年 4 月には、学長の下「登戸研究所跡地の保存及び活用に関する検討委員会」が発足しました。この中で 5 号棟(旧偽札印刷工場)・36 号棟(旧生物化学兵器研究棟)を展示資料館・平和学習の場として活用することが模索され、明治大学創立 120 周年にあたる 2001 年に展示施設およびモニュメントの設立を決定しました。

しかし、当時、学内では学生運動が激しくなり、明治大学は正常な大学運営

ができない状態に陥っていました。これを問題視した大学は「明治大学完全正常化」に全力を挙げることを表明します。登戸研究所保存運動を行う学生らの一部が学生運動に関係していたことから、2000 年、新たに就任した山田雄一学長により、登戸研究所に関するすべての保存と活用方法が凍結されることになりました。

登研会では上記検討委員会の発足をうけ、前述の請願書を用意していましたが、渡すことは叶いませんでした。

凍結されている間にも「保存を求める会」は、5 号棟の一部に「登戸研究所ミニ展示室」を独自に設置、元勤務員を講師に迎えた講演会を開催するなど保存・活用の運動を続けましたが、大学内で正式な取り組みが成されることはありませんでした。

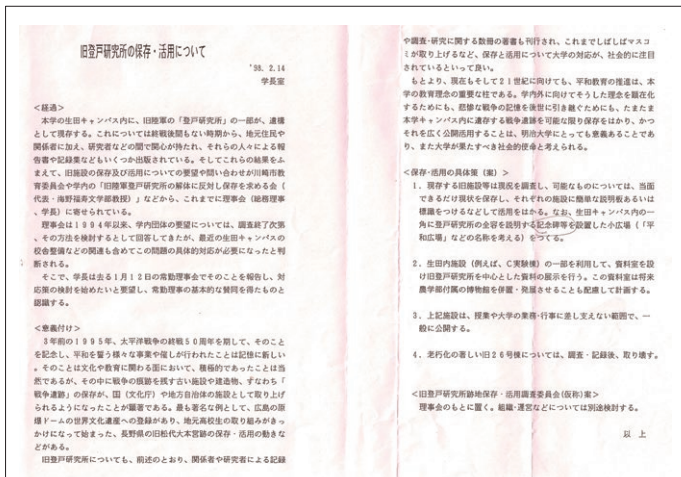
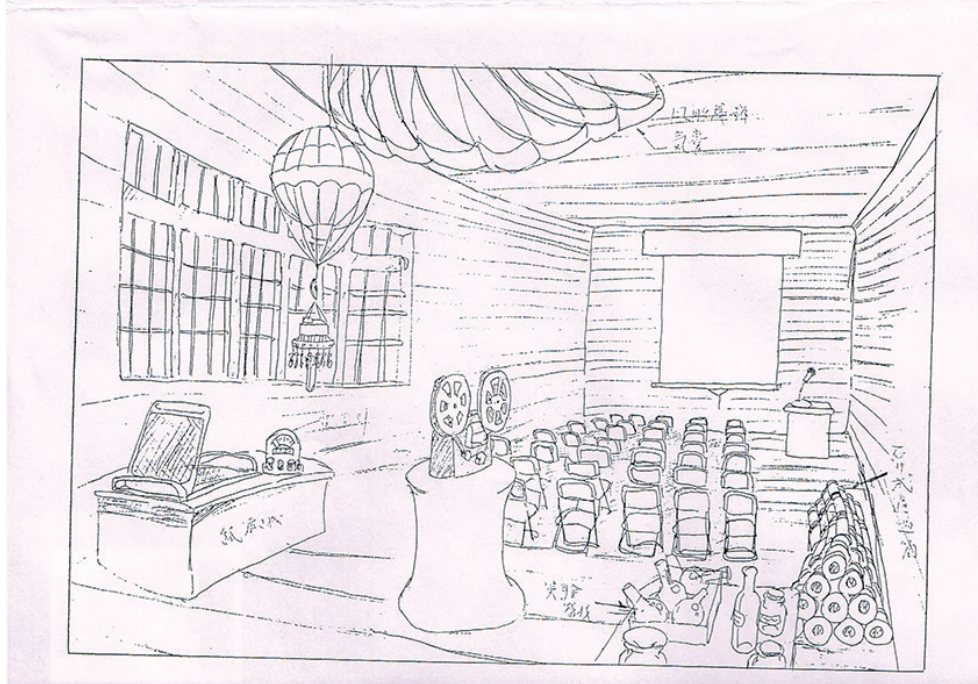
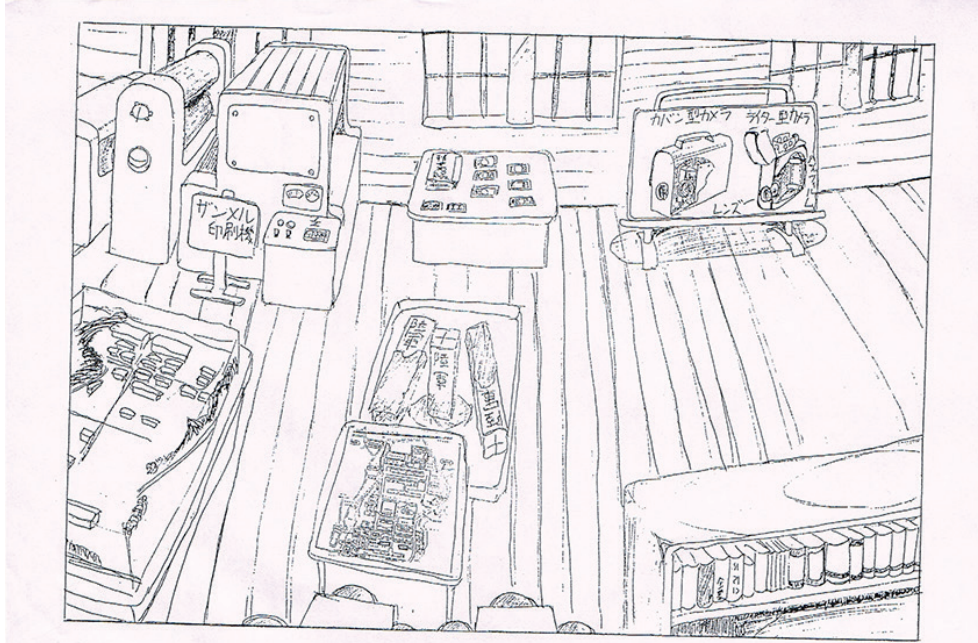


図 14 「旧登戸研究所の保存・活用について」
1998(平成 10)年 2 月 14 日、学長室発信(明治大学所蔵)



図 15 ミニ展示室の案内
2000(平成 12)年撮影(明治大学所蔵)



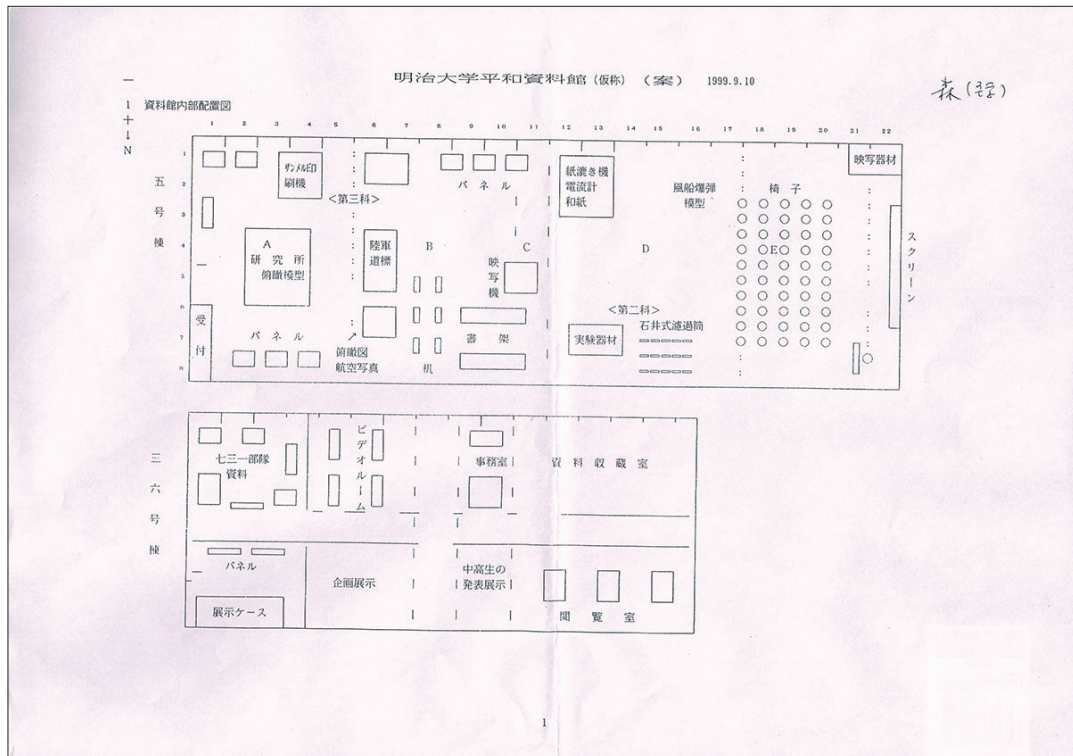


「登戸研究所資料館」展示候補資料リストと展示イメージ図

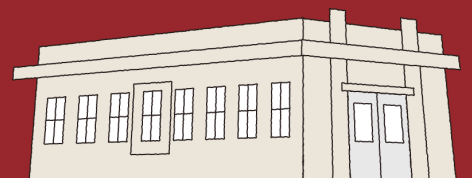
1999（平成11）年9月 | 森 恒夫 | 明治大学所蔵

1999年に発足した「登戸研究所跡地の保存及び活用に関する検討委員会」で出された5号棟および36号棟を活用した展示案。





- 2 予定される展示品ないし収蔵品
- [1] 実物資料
- ① 第3科が製造した島造紙幣(交通銀行券)
 - ② 上記実物のコピー多数
 - ③ 第1科が製造した風船爆弾の部品
 - ④ 風船爆弾の和紙
 - ⑤ 風船爆弾の和紙を漕いた紙漕き機。(山梨県)
 - ⑥ 第1科の電流計
 - ⑦ 第2科の実験機材。【駒ヶ根市の小学校所有】
 - ⑧ 第2科の石井式濾過筒
 - ⑨ 登戸研究所の印のある書籍。【静岡大学、駒ヶ根市博物館】
 - ⑩ 「陸軍」の名のついた遺標。【博物館】
 - ⑪ 第2科タイピストの作成した「雑書綴」。
- 【ザンメル印刷機(凸版印刷に引き下げられた? 大日本印刷・蔵工場には昭和30年頃購入の同印刷機が稼働中)；731部隊資料；研究所蔵書(静岡大)・・・】
- [2] 写真、パネル、模型、図面、ビデオ、参考文献等
- ① 登戸研究所の写真パネル。(約80枚、小池江撮影)
 - ② 登戸研究所の写真と原版。(約30枚、吉田一法撮影)
 - ③ 登戸研究所のスライド。(約70枚、吉田一法撮影)
 - ④ 風船爆弾模型。大原康子音声
 - ⑤ 登戸研究所で作成した兵器イラスト。(伴氏提供)
 - ⑥ 風船爆弾の高下点地図
 - ⑦ スミソニアン博物館作成の風船爆弾の書籍
 - ⑧ ビデオ、「川崎市平和制作資料」【川崎市平和館】
 - ⑨ ビデオ、「川崎市中原平和教育学会制作資料」
 - ⑩ ビデオ、「NHK作成、櫻井関係」【NHK】
 - ⑪ ビデオ、「おどろきものき、放映資料」
 - ⑫ アメリカ公文書館登戸関係文書
 - ⑬ 登戸研究所全景立体模型
 - ⑭ 四四号機資料・模型
 - ⑮ 伴氏手記、その他参考文献等
- 3 博物館の主旨
- 明治大学の主要キャンパスの1つが、陸軍登戸研究所という戦争遺跡の上に造り上げられていることに特に留意し、日本の十五年【侵略】戦争に果たした登戸研究所の意義を確かめ、とりわけ、そこにおける科学【者】と戦争との関わりを照射し、「明治大学平和資料館」を平和教育の不撓不屈の前進の嚮とする。
- 4 資料館実現の手順
- 保存・活用委員会から開設準備委員会へ。
- 2



“聖戦”の夢の址—登戸研究所跡の保存を



現存している木造の5号棟



青樓ニトリルが壊れた茶室

「登戸研究所」とは、明治大学が戦前、戦中、戦後を通じて、戦時体制下の日本社会において、科学技術の発展と教育の推進を目的として設立された研究機関である。その歴史は、戦前の「聖戦」の夢から始まり、戦中の高度な科学研究へと発展していった。戦後、戦時体制が崩壊するとともに、研究所の役割も大きく変化した。しかし、その歴史と遺産を後世に伝えるため、保存運動が展開されてきた。この運動は、単に建物や資料の保存にとどまらず、その背後にある学問の精神や社会の歩みを探ることに注力している。

新入生歓迎行事 一覧表

- 中庭でのサークル勧誘<和泉>4月8日～14日
<生田>4月8日～11日
サークル勧誘 <駿河台>4月8日～11日
応援団企画……パレード<和泉>12:00～中庭(8日～14日)
- 11日(火) <生田>体育同進会……演武会……10:00～2002講教室
12日(水) <生田>農 理工学生会企画……講演会……10:00～2003講教室
講演:『登戸の丘—登戸研究所の保存の意味を考える』
講師:岩永達雄氏(元町大教員)
<生田>学芸会・中庭 実行委員会……評議会
17:30 会場:18:00 開始 1013講教室
講演:『もう無関心ではいけない!』
戦争への道—新『ガイドライン』『有事法制』
講師:森正孝氏(映画『侵略』シリーズ原作者)
13日(木) <和泉>学生会中核 実行委員会……講演会……10:00～6号教室
講演:『日の丸』『君が代』は戦争への道—今、戦争と天皇制を問う』
講師:松澤解放研究会
<駿河台>短大学生会企画……講演会……10:00～1012講教室
講演:『戦争体験を聞く—二度と戦争を起こさないために』
講師:高成康(元海軍)
<生田>新入生歓迎委員会(サークル紹介)……17:30～1013講教室
14日(金) <和泉>政経 法学部 課外活動紹介……9:00～6号教室
経営学生会企画……上映会……9:00～403講教室
『沖縄—基地問題を考える』
法 文学生会企画……講演会……10:00～503講教室
講演:『日本は中国で何をしたか』
講師:小山一郎氏(中国帰還者連絡会 常任委員)
法 文 経営学部 課外活動紹介……13:00～6号教室
商学生会企画……上映会……13:00～503講教室
映画:『戦国の大傭』
政経学生会企画……上映会……13:00～403講教室
『日の丸、君が代』法制化を問う』

「登戸研究所」は、戦時体制下の日本社会において、科学技術の発展と教育の推進を目的として設立された研究機関である。その歴史は、戦前の「聖戦」の夢から始まり、戦中の高度な科学研究へと発展していった。戦後、戦時体制が崩壊するとともに、研究所の役割も大きく変化した。しかし、その歴史と遺産を後世に伝えるため、保存運動が展開されてきた。この運動は、単に建物や資料の保存にとどまらず、その背後にある学問の精神や社会の歩みを探ることに注力している。



生田寮でのパネルディスカッション

生田寮でのパネルディスカッションの様子。参加者は、登戸研究所の歴史や保存の現状について意見を交わしている。会場には、研究所に関する資料や写真が展示されている。

明治大学新聞

明治大学新聞学会
〒100-8302 東京都千代田区千代田1-1-1
電話:03-3282-7000(代表) 03-3282-7001(編集)

本号の紙面

自民党若手議員の選挙運動の現場を
云々(名義)へ(後編) 〇〇〇
君が代をめぐって 〇〇〇

「登戸研究所」保存の
機運を盛り上げよう
〇〇〇

「登戸研究所」保存の
機運を盛り上げよう
〇〇〇

JTB For Your TravelLife
あなたの旅の交通公社
お申込みは、お電話で
学生旅行もおまかせ
豊富なコースのバリエーション
2000年 旅行はJTBで!!
JTB 東京神保町支店
東京都千代田区一ツ橋2-3-1
小学館ビル1F TEL:03-3282-7000
池袋支店 TEL:03-3282-7001
池袋南口 TEL:03-3282-7002
池袋西口 TEL:03-3282-7003
池袋東口 TEL:03-3282-7004
池袋南口 TEL:03-3282-7005
池袋西口 TEL:03-3282-7006
池袋東口 TEL:03-3282-7007
池袋南口 TEL:03-3282-7008
池袋西口 TEL:03-3282-7009
池袋東口 TEL:03-3282-7010

師弟食堂
リビティタワー17階
スカイラウンジ喫

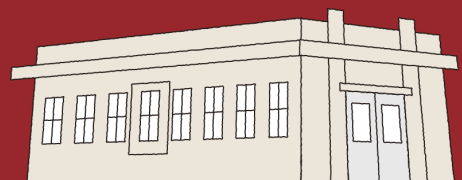
登戸研究所見学会
5月27日(土曜日) 14:30～ 生田校舎生協ベンチ前集合
七色の旗が目印です
第一種建築物(戦時中、旧陸軍)
第二種建築物(戦後、旧陸軍)
第三種建築物(戦後、旧陸軍)
第四種建築物(戦後、旧陸軍)
第五種建築物(戦後、旧陸軍)
第六種建築物(戦後、旧陸軍)
第七種建築物(戦後、旧陸軍)
第八種建築物(戦後、旧陸軍)
第九種建築物(戦後、旧陸軍)
第十種建築物(戦後、旧陸軍)

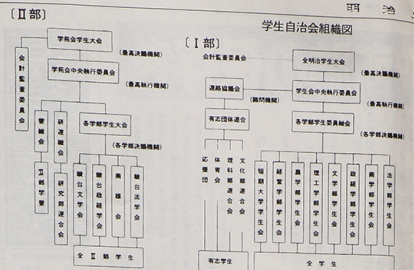
4月17～21日
新企画パネル展
生田校舎生協ロビー

『明治大学新聞』

2000(平成12)年4月7日 | 明治大学新聞学会 | 明治大学所蔵

登戸研究所の保存と活用について凍結された後も、保存を求める会や学生会による保存運動は続けられた。





特集①

明日の自治会運動。学生運動の前進を

学生自治会とは、大学や短大の学生が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。また、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。また、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。

学生運動の現状
学生運動は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、大学や短大で盛況を収めた。そのころは、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。また、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。

学生運動の意義
学生運動は、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。また、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。



十月二日、天皇生前退位記念式典。約八千名を超える明大生が参加

サークル活動とは
サークル活動とは、学生が自主的に集まり、特定の活動を行う組織のことである。それは、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。

学生運動の自主性
学生運動は、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。また、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。

ハザマ私兵グループの自治会破壊を許すな
ハザマ私兵グループは、学生自治会を破壊しようとする組織である。学生自治会は、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。

反戦の旗を掲げて
反戦の旗を掲げて、学生自身が主体的に活動を行うことで、その大学や短大の発展に貢献するための組織である。



大学祭の成功を(写真:生田隆)

生協・共済加入手続きのご案内

1.すでに郵送で手続きし、仮組合員証をお持ちの方
■組合員証特別交付所で、仮組合員証を組合員証と交換してください。

2.まだ手続きを済ませていない方
■組合員証特別交付所(出資金1800円)と生協加入申請書(ユニオンカード)を郵送してください。

■特別交付所は4月1日(金)~4月28日(木)まで(休日と生協は4月15日までで終了です。以降はプレイガイドで取り扱います。ご注意ください)

■生協プレイガイドで現金持参の上、生協加入手続きをしてください。現金持参がランチョンで済みます。プレイガイドでもご説明します。

生協のお店を利用していたときは生協加入が必要になります。組合員証の提示をお願いします。

生協の営業時間

期別	平日	土曜日
購買部	10時~19時30分	18時00分まで
書籍部	10時~19時30分	18時00分まで
プレイガイド	10時~19時30分	14時00分まで

期別	平日	土曜日
購買部	9時45分~17時00分	14時00分まで
書籍部	9時45分~17時00分	14時00分まで
プレイガイド	9時45分~17時00分	14時00分まで
学生食堂	10時~16時	13時15分まで

期別	平日	土曜日
購買部	9時45分~17時00分	14時00分まで
書籍部	9時45分~17時00分	14時00分まで
プレイガイド	9時45分~17時00分	14時00分まで
学生食堂	10時~19時	14時00分まで

お知らせ!

教科書購入時に組合員証が必要になります。

UNIV 明治大学生協

よその店では一番安いもの、
明大生協だつたら言えるよ。

大学生協は生協加入から。

